





## 第2回昇格受験勉強会 宿題 (平成31年4月20日)

### 1. 先祖供養の意義について間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①人間は神の子である。という大真理に目覚めた時、自己の存在が遠く親（先祖）からのいのちの継承であり、御先祖なくしては、今の自分はないと思うときこの喜びを感謝せずにはいられない。生長の家では御先祖に対して報恩感謝する行が先祖供養である。
- ②第一義には、人間は神の子である。神の子はそれ自身で完たい。外から何者かを付けくわえてもらうことによって初めて完全になるようなものではない。
- ③神の子たる人間の霊が外からお宮を付け加えてもらわないと霊界の生活に困るようでは、それは宮と言う迷いに捉われているのである。お宮を建ててもらわねば霊界の生活に都合が悪いとか、お堂を立ててもらわねば霊界の生活に都合が悪いとかいうのでは、その霊は神性の自覚が足りないのである。それで、神性を自覚した霊にとってはどんな形式によっても祀ってもらう必要はないのである。
- ④第二義的には、未だ悟りの境地に達していないで、肉体的自覚を脱し切っていない靈魂は習慣的に空腹の感じを催し、餓鬼道的に苦しむ者もあるので、応病予薬的に「食を欲するものには食を与え、薬を欲するものには薬を与え」という訳で、宮を欲するものには宮を与え、仏壇を欲するものには、仏壇を与えてこれを供養して誠をつくすことが、これが先祖に対する道となってくるのである。
- ⑤しかながら、祖先が仏教で続いて来た家系だからと言って、霊を祀る場合仏教的儀礼に則る必要も無い。自由でよいのである。

『新版 人生を支配する先祖供養』 P 24～25

### 2. 先祖供養の意義について間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①真理を自覚して自由自在の境地におられる靈魂は祀ってもらう必要はありません。子孫が先祖に対して一切の供養は無意味である。
- ②私達は、先祖に対して、「今までいろいろと子孫の受けてきた御恩に対して、ただ感謝のために真理の聖經を読誦させていただきます」と尊敬と感謝の念をもって聖經を読誦いたしましょう。
- ③このような供養によって先祖の御霊達はますます悟りが深まり、私達子孫に対する守護の念が強くなり、私達もいろいろな面で栄え、幸せになるのであります。

### 3. 先祖への聖經読誦する時の心得です。間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①ただ尊敬と感謝の念をもって聖經読誦すること。
- ②ただ何も考えずにただ聖經を読誦すること。
- ③聖經読誦の時間を定めてご先祖と約束した上で聖經を読誦する。

『新版 人生を支配する先祖供養』 P 32～34

### 4. 先祖への聖經読誦の意味 間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①聖經は『生命の実相』全巻の真理を縮約したものになっている。
- ②人間が読誦して悟りを開き、病気・苦悩・老衰・貧困などから救われるが、霊界の諸靈に対しても尊敬と報恩感謝の念をもって読誦すると、その真理を聞いて悟りをひらき、迷っていた障りの霊も守護の霊となり、いろいろな奇跡的な功德が生ずる。

③ 聖經読誦は意味が分からなければ功德がない

④ 『甘露の法雨』のその意味が分からずに読んでも功德があるかと申しますと、『甘露の法雨』の作者は観世音菩薩でありますから、その語句の配列には神様の創作なされた言葉ですから、その神様から来たところの雰囲気のリズムを持っているのであります。

⑤ 「神様」というのは神仏一緒の万教帰一的意味で申すのであります。したがってこれを持っているだけでも功德がある。けれども、やっぱり意味が解って、祖先の靈前に於て、あげて頂きますと一層、明瞭な功德があるのであります。

## 5. 意味が分かって読むほうが良い

① それは意味が解ってよむと、読む方でもそのお経の作者である観世音菩薩が伝えようとせられたところの真理の意味を本当に深く感得する。

② そして自分の潜在意識の深層に真理の“心の波動”が起る。そうすると、真理の“心の波動”がその聖經を聴いて居る祖先の靈魂に放送され、以心伝心波及される。

③ それによって一層祖先が功德を得て、悟りをひらいて靈界で自由自在の境涯を得ると説くがそれは真実ではない。

『新講「甘露の法雨」解釋』P 15

## 6. 大地は神様、根は祖先 正しいものを選び番号を○で囲め

① 幹は両親、子孫は枝葉

② 枝葉に花咲き、よき果を結ぶは

③ 親に孝養、先祖に供養

## 7. 生長の家の先祖供養と方法 間違っているものを選び番号を○で囲め

① 自宅の仏壇・祭壇等の前での聖經読誦

② 靈牌供養

③ 8家を書く

④ 亡くなって50年は個別靈として、50年過ぎると〇〇家に入れる。

但し、毒殺、非業の最期を遂げた靈魂は50年過ぎても個別で供養する。

⑤ 靈宮聖使命会で聖使命会員の方が、靈界に移られた後も、引き続き聖使命を果たすために結成されたのが「靈宮聖使命会」。生前聖使命会員でなかった方でも、遺族の申し出によりお祭りできる。

「靈宮聖使命取扱者のための取扱手引書」参考

## 第2回昇格受験勉強会 宿題解答 (平成31年4月20日)

### 1. 先祖供養の意義について間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①人間は神の子である。という大真理に目覚めた時、自己の存在が遠つ親（先祖）からのいのちの継承であり、御先祖なくしては、今の自分はないと思うときこの喜びを感謝せずにはいられない。生長の家では御先祖に対して報恩感謝する行が先祖供養である。
- ②第一義には、人間は神の子である。神の子はそれ自身で完たい。外から何者かを付けくわえてもらうことによって初めて完全になるようなものではない。
- ③神の子たる人間の霊が外からお宮を付け加えてもらわないと霊界の生活に困るようでは、それは宮と言う迷いに捉われているのである。お宮を建ててもらわねば霊界の生活に都合が悪いとか、お堂を立ててもらわねば霊界の生活に都合が悪いとかいうのでは、その霊は神性の自覚が足りないのである。それで、神性を自覚した霊にとってはどんな形式によっても祀ってもらう必要はないのである。
- ④第二義的には、未だ悟りの境地に達していないで、肉体的自覚を脱し切っていない靈魂は習慣的に空腹の感じを催し、餓鬼道的に苦しむ者もあるので、応病予薬的に「食を欲するものには食を与え、薬を欲するものには薬を与え」という訳で、宮を欲するものには宮を与え、仏壇を欲するものには、仏壇を与えてこれを供養して誠をつくすことが、これが先祖に対する道となってくるのである。
- ⑤しかながら、祖先が仏教で続いて来た家系だからと言って、霊を祀る場合仏教的儀礼に則る必要も無い。自由でよいのである。

『新版 人生を支配する先祖供養』 P 24～25

### 2. 先祖供養の意義について間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①真理を自覚して自由自在の境地におられる靈魂は祀ってもらう必要はありません。子孫が先祖に対して一切の供養は無意味である。
- ②私達は、先祖に対して、「今までいろいろと子孫の受けてきた御恩に対して、ただ感謝のために真理の聖經を読誦させていただきます」と尊敬と感謝の念をもって聖經を読誦いたしましょう。
- ③このような供養によって先祖の御霊達はますます悟りが深まり、私達子孫に対する守護の念が強くなり、私達もいろいろな面で栄え、幸せになるのであります。

### 3. 先祖への聖經読誦する時の心得です。間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①ただ尊敬と感謝の念をもって聖經読誦すること。
- ②ただ何も考えずにただ聖經を読誦すること。
- ③聖經読誦の時間を定めてご先祖と約束した上で聖經を読誦する。

『新版 人生を支配する先祖供養』 P 32～34

### 4. 先祖への聖經読誦の意味 間違っているものを選び番号を○で囲め

- ①聖經は『生命の実相』全巻の真理を縮約したものになっている。

②人間が読誦して悟りを開き、病気・苦悩・老衰・貧困などから救われるが、霊界の諸霊に対しても尊敬と報恩感謝の念をもって読誦すると、その真理を聞いて悟りをひらき、迷っていた障りの霊も守護の霊となり、いろいろな奇跡的な功德が生ずる。

③聖経読誦は意味が分からなければ功德がない

④『甘露の法雨』のその意味が分からずに読んでも功德があるかと申しますと、『甘露の法雨』の作者は観世音菩薩でありますから、その語句の配列には神様の創作なされた言葉ですから、その神様から来たところの雰囲気のリズムを持っているのであります。

⑤「神様」というのは神仏一緒の万教帰一的意味で申すのであります。したがってこれを持っているだけでも功德がある。けれども、やっぱり意味が解って、祖先の霊前に於て、あげて頂きますと一層、明瞭な功德があるのであります。

## 5. 意味が分かって読むほうが良い

①それは意味が解ってよむと、読む方でもそのお経の作者である観世音菩薩が伝えようとせられたところの真理の意味を本当に深く感得する。

②そして自分の潜在意識の深層に真理の“心の波動”が起る。そうすると、真理の“心の波動”がその聖経を聴いて居る祖先の靈魂に放送され、以心伝心波及される。

③それによって一層祖先が功德を得て、悟りをひらいて霊界で自由自在の境涯を得ると説くがそれは真実ではない。

『新講「甘露の法雨」解釋』P 15

## 6. 大地は神様、根は祖先 正しいものを選び番号を○で囲め

①幹は両親、子孫は枝葉

②枝葉に花咲き、よき果を結ぶは

③親に孝養、先祖に供養

## 7. 生長の家の先祖供養と方法 間違っているものを選び番号を○で囲め

①自宅の仏壇・祭壇等の前での聖経読誦

②霊牌供養

③8家を書く

④亡くなって50年は個別霊として、50年過ぎると〇〇家に入れる。

但し、毒殺、非業の最期を遂げた靈魂は50年過ぎても個別で供養する。

⑤霊宮聖使命会で聖使命会員の方が、霊界に移られた後も、引き続き聖使命を果たすために結成されたのが「霊宮聖使命会」。生前聖使命会員でなかった方でも、遺族の申し出によりお祭りできる。

「霊宮聖使命取扱者のための取扱手引書」参考